

2025年 笠川恵先生 特別レッスンのお知らせ

笠川恵(カサカワメグミ)先生 プロフィール

現代音楽の分野で国際的に高い評価を受けているヴィオラ奏者。2010年よりフランクフルトを拠点に、ドイツのアンサンブル・モデルンのメンバーとして活動しており、ソリストおよび室内楽奏者としてもヨーロッパ各地の主要音楽祭に数多く招かれている。

相愛大学卒業後、ヴィオラに転向。ジュネーヴ音楽院にて今井信子氏に師事し、最高位および特別賞を得て修了。その後今井信子氏のアシスタントを勤めた。これまでにポルト交響楽団、フランクフルト交響楽団などで客演首席奏者を務め、また神戸室内合奏団、フランクフルト交響楽団、ユング・ドイチェ・フィルハーモニーなどとソリストとして共演している。インゴ・メッツマッハー、シルヴァン・カンブルラン、ジョゼフ・ヴォルフといった指揮者との共演歴を持ち、とりわけジェラール・グリゼイ《音響空間》など、現代作品の演奏解釈において高い評価を受けている。

2018年から2022年まで、アンサンブル・モデルンが主宰する若手育成機関「International Ensemble Modern Academy (IEMA)」の芸術監督を務め、教育・企画の両面において大きな貢献を果たした。また2019年には、ジョン・ツトルツ（アンサンブル・アンテルコンタンポラン）、ポール・バケット（クラシック・フォルム・ウイーン）とともに、ヴィオラ三重奏団「TRIO ESTATICO」を結成。ヨーロッパを代表する現代音楽アンサンブル3団体のヴィオリニストによるこの稀有な編成のグループは、これまでに30曲以上の新作を委嘱・初演してきた。

近年はヴェネチア音楽祭や台湾の音楽大学、ギリシャ国立オペラによる「作曲ワークショップ・シリーズ」などにも招かれ、ヴィオラ奏者としてだけでなく、作曲家への指導にも精力的に取り組んでいる。

使用楽器は、1580年製ペレグリーノ・ディ・ミケリス作のヴィオラ。

レッスン日時：2025年12月18日～20日（詳細日時はご相談ください）

場所：NAC 音楽院（名古屋市東区葵3-20-14）

レッスン料：60分 20,000円 90分 30,000円

(場所代、諸経費込み ※ピアノも使用できます。90分以上は別途お問い合わせください)

聴講：レッスン受講者は終日1,000円 それ以外の方は、1杯1,000円

お問い合わせ、お申し込み先：zeroconcert@gmail.com 担当：岩田